

大阪ガスグループの知的財産活動

大阪ガスの知的財産戦略

大阪ガスでは、技術経営の視点に立ち、技術開発成果にかかわる知的財産活動について、次の3つの基本方針に基づき、積極的に取り組んでいます。

■ 重要技術分野における知的財産権の取得強化

家庭用エネルギーシステムなど、現在及び将来の大阪ガスグループの経営戦略上重要な分野について、事業強化に資する知的財産権の取得強化を図っています。

■ 知的財産権活用による

「オープン・イノベーション」促進

自社の強い技術を積極的に外部へ開示するとともに、他社の優れた技術を効果的に導入するにあたり、自社の知的

財産権をキー技術として最大活用することで「オープン・イノベーション」の促進を図っています。

■ グループ全体の知財力強化

リスクマネジメントや人材育成など、知的財産に関するノウハウ・インフラを大阪ガスグループ内で共有化し、グループ知財総合力の向上を図っています。

大阪ガスグループの特許出願

大阪ガスグループの2009年3月期における特許出願実績は353件でした。

近年では重要技術分野を中心に、パテント・ポートフォリオ・マネジメントなどの手法を用いて、権利取得をすべき範囲を特定して集中的に特許出願するなど、強い権利網の構築を進めています。

例えば、「エネファーム」や「エコウィル」などの家庭用コージェネレーションシステム関連では、コア技術である改質装置や学習制御システムにおいて、強力な特許網を構築しています。

大阪ガスグループの特許出願件数の推移

(件)

05.3	06.3	07.3	08.3	09.3
512	471	407	390	353

大阪ガスグループの保有特許

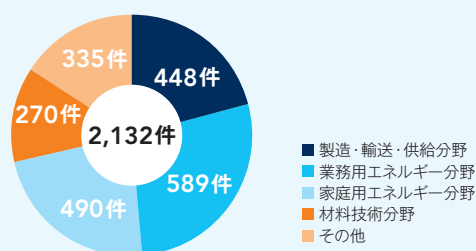
大阪ガスグループの保有する特許は、2009年3月31日現在で2,132件です。

都市ガスの製造・輸送・供給分野では、LNGタンク技術や非開削工法などの特許、業務用エネルギー分野では、コージェネレーションシステムやガス空調などの特許、家庭用エネルギー分野では、家庭用コージェネレーションシステムやミストサウナなどの特許を保有しています。また、材料技術分野では、ファイン材料などに関する特許を保有しています。

保有特許については、自社事業への活用に加え、他社へも積極的なライセンス供与を進めており、全体としての特許活用率は6割を超える高い水準にあります。

大阪ガスグループの分野別保有特許件数

(2009年3月31日現在)



知財リスクマネジメント・知財人材育成への取り組み

大阪ガスグループ全体の知財リスク低減のため、リスク点検を継続して実施するとともに、知的財産活動のベースとなる調査システムや情報の共有化を図っていく予定です。

また、大阪ガスグループ社員の知的財産に関する知識のレベル向上を図るため、社内外の講師による目的別・階層別の研修の開催、知的財産に関するニュースや業務上の留意点を解説したメールマガジンの配信、基礎知識習得のための知財eラーニングの実施など、教育・啓蒙活動を行っています。